

あじさいの花言葉

小さな花が集まって
1つの花になっていることから
「家族・団らん」
という意味があります。

あなたらしさを大切に

心と身体に寄り添う

緩和ケア



独立行政法人国立病院機構
豊橋医療センター

<https://toyohashi.hosp.go.jp/>



緩和ケアとは

緩和ケアとは、手術や抗がん剤の投与といった、がん自体に対する治療を行うことではなく、がん患者さんの身体の痛みや呼吸困難などのつらい症状を和らげ、不安や悲しみなど心の問題にも手を差しのべる医療・ケアのことをいいます。

また、苦しんでおられるのは患者さんだけではありません。時としてご家族もとても苦しい思いを経験されることがあります。緩和ケアでは、ご家族の悩みや苦しみにも寄り添います。



日本ホスピス緩和ケア協会の定める
認証基準を満たしております。

豊橋医療センターには、豊橋市民の多くの皆さまの“豊橋にホスピスを”という切実な願いを実現した緩和ケア病棟があります。緩和ケア病棟では、患者さんの療養の日々を少しでも充実して過ごしていただけるよう、医師、看護師をはじめ、薬剤師、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士、心理療法士、管理栄養士、ソーシャルワーカー、ボランティアなど多くのスタッフがチームを作って援助させていただきます。

がんの末期、亡くなる直前まで緩和ケアは必要ないと思えるのではなく、まだ身体が元気なときでも、痛みがあったり、「これからどうなるだろう」という不安でいっぱい有的时候から、私たちにご相談ください。

当院の基本方針である『三つの入院』について

①症状コントロール、緩和ケア病棟を体験するための入院

患者さんはまだ元気はあるが、つらい症状が出てきたときや、不安でいっぱいの時にお勧めするのがこの入院です。ここで痛みなどの症状が緩和され、医師、患者さん、ご家族が自宅などで療養ができと思えたら、一度退院となります。その後病状の変化や、体調の悪いときはいつでも再入院できます。

②レスパイトケアの入院(休息のため)

在宅ケアが長くなり、患者さんや世話をする側のご家族に疲れが出たときや、患者さんの症状コントロールの見直しのための一時的な入院となります。

③看取りの時の入院

病状が更に進行し、在宅で過ごすことがつらくなったときから、看取りまでの入院です。最期のときまで症状緩和に努め、患者さんをつらい思いのご家族を支えます。



緩和ケア病棟における治療

緩和ケア病棟では、検査・処置・治療(点滴等)について、患者さん、ご家族と相談しながら行うかどうかを必要に応じて決めていきます。悪性腫瘍に対する積極的な治療(手術・抗がん剤・症状の改善を見込めない輸血など)や積極的な延命処置(血圧を上げる薬剤使用や心臓マッサージ・人工呼吸器の装着・人工透析の使用など)は行いません。



緩和ケア病棟入院費用

入院中の医療費は健康保険制度、高額療養費制度が適用されます。ただし、保険適応外の費用は別途室料がかかります。また、入院中に歯科受診をされた際には、別途請求があります。



緩和ケア病棟の病室・室料について

当院5階にある西5病棟が緩和ケア専用の病棟になっています。緩和ケア病棟は全室個室で24室あり、基本、有料個室となります。一部、無料の病室もありますが、室数に限りがあるため、別途、ご相談ください。

お部屋のタイプ

税込みの料金表示となっています

部屋区分（室数）	1日あたりの室料	設備等
特室 D	4,400 円	テレビ、トイレ、冷蔵庫、洗面台 エアコン（調節可）、Wi-Fi
特室 C （2室）	7,700 円	テレビ、シャワー、トイレ、ソファ、冷蔵庫 洗面台、電話、エアコン（調節可）、Wi-Fi
特室 E （1室）	13,200 円	テレビ、ユニットバス、トイレ、ソファ 冷蔵庫、流し台、IH 調理器、電子レンジ 4.5 畳間、電話、エアコン（調節可）、Wi-Fi

面会について

原則、面会時間は 14～19 時となります。面会者の年齢制限はありませんが、1 日に面会できる人数は5名までです。ただし、状況によって変動しますので、その都度ご説明させていただきます。

特室 D



特室 C



特室 E



屋上庭園

散歩をしたり、一年を通して花を楽しめます。



機械浴室

寝たままで入浴ができます。



多職種チーム医療による緩和ケア

当院では、医師、看護師をはじめ、様々な職種が
チームを作って患者さん・ご家族の支援をさせていただきます。

医 師

医師は、疾患だけを診るのではなく、
つらい想いの患者さんをご家族を
トータルで支える治療を考えます。
身体と心の痛みを和らげることに
高い臨床技術を発揮するチームリーダーです。

看護師・緩和ケア認定看護師

患者さんご家族に
寄り添い、苦痛を和らげ
“その人らしく”穏やかに
生活できるよう支援しています。

がん看護専門看護師

緩和ケア移行時や外来通院中
患者さんが安心して
自分らしい生活を過ごせるよう
お手伝いさせていただきます。

薬剤師

医療用麻薬の使用方法
など患者さん・ご家族が
安心する服薬指導を
心掛けています。

皮膚・排泄ケア認定看護師

ストーマ・がん創傷・褥瘡など
お肌のケアをとおして
安楽にお過ごしいただける
ようサポートいたします。

管理栄養士

緩和ケア病棟の患者さんの
嗜好・要望にあわせた食事
「ひまわり食」を提供しています。

リハビリ

『患者さん・ご家族の笑顔の為に、
できることを1つでも』
希望の実現に向けて、
リハビリも全力で支援します。

ボランティア

ボランティアは家にいる
ような心地良さを醸し出し、
いつもの日常を感じさせる
大切なスタッフです。

歯科医師・歯科衛生士

お口の中のトラブルの
治療だけでなく、
楽しく食事ができるように、
口の中のケアなどの
サポートをします。

心理療法士

患者さん・ご家族の
気持ちのつらさについて、
ゆっくりとお話をお聴きし、
“こころ”の機能の回復を
支援します。

医療ソーシャルワーカー

生活上の問題や療養費に
関するご相談に応じます。
また、社会復帰及び退院に関する
支援・調整も行います。



緩和ケア病棟の病室から見た豊橋の街

緩和ケアの受診をお考えの方へ

- 緩和ケア外来初診は完全予約制です。
- 外来初診には、紹介元医療機関からの事前連絡、予約取得が必要です。
- 外来初診時には、患者さん本人だけではなく、必ず身元引受人となるご家族の方が一緒に来院してください。
- 初診時に患者さんが来院できず、ご家族の方のみ来院される場合は3,300円の自費診察代が生じます。
患者さんが受診される場合は、保険診療扱いとなります。

緩和ケア外来診察日

	月	火	水	木	金
9:00~12:00		●	●	●	

緩和ケア科部長 越川 克己

交通のご案内

●公共交通機関

JR東海道本線／東海道新幹線／名鉄名古屋本線
豊橋駅下車

豊鉄バス(飯村岩崎線 3番乗り場)にて約25分
豊橋医療センター停下車

JR東海道本線 二川駅下車
東海交通(株):東部東山線コミュニティバス(平日のみ)

豊橋鉄道市内線 赤岩口下車
北部コミュニティバス「柿の里バス」(平日のみ)

●自家用車

国道1号線 殿田橋交差点を東へ約5分
外来駐車場は無料



病院所在地

〒440-8510 愛知県豊橋市飯村町字浜道上50

お問い合わせ

ご不明な点は下記までお問い合わせください。電話での受付時間は、平日の9時～17時です。

☎(0532)62-0301【豊橋医療センター代表】

- このパンフレットはホームページからもご覧いただけます。
https://toyohashi.hosp.go.jp/bumon/b_kanwa.html

